

— 2017 —

i-Lounge Times

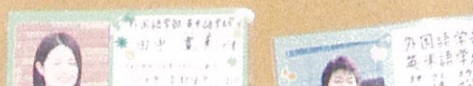
international Lounge News Letter

November

特集： ジャニー（メンフィス大学）にインタビュー！！



私たちが



Progress by だけひろ

恒成由布子、TA を卒業します。by ゆうこ

4年間を振り返って by ゆうすけ

Many thanks to i-Lounge! by あたりん

My life as a TA by わっていー

わたしのTAメモリーズ！ by ひろみ

Hola! 情熱的なラテンの国 スペインを知ろう！ by いくみ

知っておきたい助動詞 can /could by しょうみ

TOEFL/TOEIC リスニング勉強法！ by ゆめな

subway の頼み方 by おおば

関係代名詞について by イヒネ

多読について by TA 一同

みなさん、こんにちは。TAのえりかです。今回、インタビューしてほしい人を募集したところ、留学生のジャーニーにしてほしいという意見がありましたので、ジャーニーにインタビューしました！！

これを機にジャーニーについて知り、ぜひ話しかけてみましょう♪

えりか：じゃあまず、自己紹介を簡単に、英語でお願いします。

ジャーニー：Hi～！My name is Johnny Ballard. I'm from Memphis, Tennessee. My major is formally international trade, but now my major is Japanese. My hobbies are video games, Professional Wrestling, singing and learning k-pop dances. My speciality is my flexibility and dancing.

えりか：ありがとう！たくさん趣味があるんだね。次に、メンフィスについて日本語で紹介してもらえますか？

ジャーニー：わかりました。頑張って日本語で、話してみます！！

メンフィスはテネシーの中にある町でテネシーはアメリカの南にあります。メンフィスはバーベキューで有名です。私の大学はアメリカンフットボールが本当に有名です。メンフィスにはたくさんのレストランがあって、オススメは“Crazy noodle”です。Crazy noodleは韓国のレストランです。

えりか：韓国料理おいしいよね♪では次の質問、どうして日本に来たの？

ジャーニー：私は先生になって、アメリカで日本語を教えるか、日本で英語を教えたいです。そのためには日本語を上手に話せるようにしないとイケないです。

えりか：なぜ多くの大学の中から名古屋学院大学を選んだの？

ジャーニー：亘がいたから。(4年TAの五十嵐亘さん)彼は元メンフィス大学の留学生で彼がいると本当ににぎやかで楽しかったです。それから、最初は大阪の大学に行きたかったけど、メンフィス大学には提携校がなかったんです。名古屋は東京と大阪の真ん中なのでここにしました。

えりか：わってーさんに会いたかったのと、立地のことを考えてここに来てくれたんだね！では最後に、今後の目標を教えてください。

ジャーニー：日本語を上手にすると、外向的な人になりたいです。

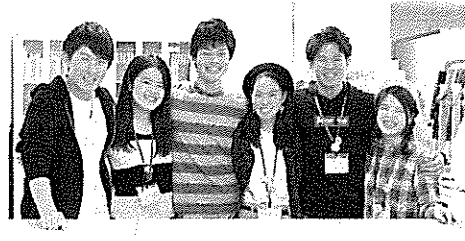
えりか：先生になるためにも、頑張ってください！今日はありがとうございました。



◆ i-Lounge TA とジャーニー

Progress

By TAKEHIRO



みなさん、こんにちは！TAのたけひろです！

今月号で4年生のi-Lounge Timesは最後になります。

そんなラストの号では、この1年半のTA生活から得られたもの、そして、これからのみんなに伝えたいことを少し書けたらと思っているので、読んでいただけたら嬉しく思います。

僕は、去年の7月から、TAとして、活動をさせていただきました。

最初、僕は、TAをやるかどうかを迷っていました。理由は僕だけ、私費で留学をし、かつ中期でと、ほかのみんなよりもサポートできることは少ないのではないかと、うまくサポートができないのではないかとといった不安からです。

そんな不安もありながら、先輩TAや、ゆかさんから後押しをいただき、TAとして活動をし始めました。

留学前から、交流のあったわたる以外の仲間は実質話すのが初めてのような感じでした。

ただ、ラウンジで過ごす時間が増え、みんなと一緒に作り上げていくものが増え、もめることもいろいろあり、そんな中で話し合いなどをしていくうちに、気づけばとても信頼できる仲間になっていました。

ただ、僕はTAのリーダーをさせていただいていて、大変なこともとってもたくさんありました。

できれば言いたくないことも言わないといけない、そんな難しい立場なんだと改めて感じさせられることもたくさんありました。

今思えば、それらすべて含めて、本当に楽しく充実した濃い1年半でした。

そして、後輩が入り、先輩TAとして、きちんとサポートをしてあげられたか、今でもわからないです。

もちろん僕たちが引退をして、不安なこともあります。それでもとっても信頼している、自慢できる後輩TAsたちです。

TAはみなさんのサポートがないとやっていけません。僕たちが引退した後も、ぜひ、みなさん、あたたかい目で後輩TAsを支えてもらえればありがたいです。

そして、そんな後輩TAsたちをみんなの将来の目標にしてもらえたらと思います。

そして、僕のことを、たけさん！と呼んで慕ってくれた後輩のみんなに本当に感謝しています。

みんなが思っている以上に僕は普通で、TAsも普通の学生です。そんな僕たちを慕って、繋がってくれて、本当にありがとうございました。

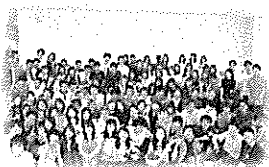
さっきも言ったように、僕たちTAsは普通の学生です。違うところといえば、それは“経験値”だけです。

ただ、それは、年を重ねれば、得られるものです。ぜひ、目標になる人を見つけてみてください。

最後に、こんな素晴らしい経験をさせていただく機会をくださった、国際センターのみなさま、

また、いつでも、僕たちを支えてくださった、ゆかさん、本当に、本当にありがとうございました。

僕と繋がってくださったみなさんに感謝です。1年半ほんとうにありがとうございました。



恒成由布子、卒業します。



こんにちは、TAの恒成由布子です！ついに、ラスト i-lounge times です。終わったと感じると同時に、寂しい気持ちです。最終号なので、思い出などを話していきたいと思います。

とにかく忙しい日々でしたが、とても充実していました。毎日のようにTAとしての仕事があったため、毎日学校に行っていました。TAの経験がなかったら私の大学生活、何もなくて終わっていたと思います。i-lounge という居場所ができ、その中で、新しい仲間にも出会えました。正直、最初のほうは、TAが嫌いでした。個性的な人や、自己主張の激しい人などすごくめんどくさい集団だと思っていました。しかし、イベントを重ねて、一緒に仕事をしている内に、「あれ？なんか居心地が良いな！」という風に感じ、他のTAとの時間が楽しく感じました。優しい反面、妥協をしないすごくストイックな性格の持ち主が多かったため、自分もやるときはやらなければ！とやる気を奮い立たせてくれるメンバーでした。

TAをやっていて、一番嬉しかったのは、顔見知りが増えたことです。「ゆう先輩！」と後輩がi-loungeに遊びに来てくれたり、英語の質問をしてくれた時が私の中で癒しでした。カウンター業務は正直楽しかったです!(^^)!
・ 大変だったことは、就職活動中のイベント担当の両立でした。ただ、TAの仕事で、色々な人と喋ることが息抜きになっていたため、あまりストレスを抱えずに、終われたと思います。

私はTAの副リーダーという立場も務めさせていただきました。正直、副リーダーっぽくなかったと思います。副リーダーという支える立場の人間になるのは初めてでした。しっかりしなきゃというプレッシャーと自分の性格のギャップを埋めるのがかなり大変で、ゆかさんの前で号泣したこともあります。その時にゆかさんが、「今のままのゆうちゃんが良いんだよ。」と言ってくれました。少し安心しました。結局、自分は最後まで、副リーダーとして上手にできていたのかな？と今でも疑問です。でも、経験のないことをやることは私の人生において、良い経験だったと思います。とにかく経験、経験の一年でした。その経験の中で、自分自身大きく成長でき、それが自信に繋がりました。経済学部の私をTAとして採用していただいた、ゆかさん、国際センターの職員さんには本当に感謝しています。TAっぽくない私でしたがこういうTAもありかな？と思い、正直途中からは自分を100%出していました。笑 それを受け入れてくれた利用者さん、TAs、心から感謝しています♡

私は、大学に入学した時から、絶対に留学したいという強い思いがありました。その動機はすごく単純なもので、英語が話せる人は、カッコいいという理由からでした。大学に入る前から受験勉強として、一日9時間、塾にこもって勉強していました。大学受験ではその努力は正直、実りませんでした。しかし、大学に入り、留学を経験することができたり、TAとして人の役に立てたことで、私はこの大学に入って本当に良かったと思っています。これからも、絶対に妥協せず、多くの事に挑戦していきたいと思います。みなさん、今まで本当にありがとうございました。



四年間を振り返って

みなさん、こんにちは！i-Lounge TAの大積裕介です！秋学期に入り、もうすでに11月ですね！最近卒業が迫ってきたためか時間が過ぎるのが本当に早く感じます。このi-Lounge Timesを書くのも最後になりました。少し寂しいですが、今回もみなさんのためになればと思って書きます！少し長い文章ですが是非最後まで読んでください！



さて、最後は私大積裕介の四年間を振り返ろうと思います。TAになってからの話だけではなく、それ以前の私についても振り返ります。あまりスペースがないため簡潔に書きます。

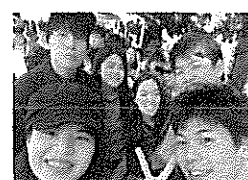
では始めに一年生。そもそも第一希望ではない大学に入学したということもあり、一年生の時は勉強に対してそれほど高いモチベーションを持っていませんでした。そのため勉強に身が入らず、始めの内は目標がないままの状態ですらと勉強をしていました。しかし、初めてi-Loungeを訪れ、当時のTAの先輩から留学の話聞いて自分の中で明確ではありませんでしたが、少し留学に対してのイメージを持つことができ、それからは真剣に勉強をし始めました。毎日ではないですが四時間くらいは英語勉強するよう努力しました。その努力が実り、一年生の終わりには公費交換留学生として選ばれました。

二年生になってからは、八月出発の留学が次第に迫ってきて、大きな期待と大きな不安のなかで学校生活を送りました。留学先のアメリカに行ってから、本当に毎日が刺激的でした。日本では見ることのできない光景や街並み、日本では体験することのできないアメリカでの授業や大学生活、圧倒的に日本人が少ない環境での生活、全てが初めてで、近くのスーパーでの買い物さえもとても楽しかったです。もちろん楽しかったことだけではなくありません。アメリカでは授業も日常生活での会話も全てが私には早すぎて、留学に行くために日本で必死にリスニング、文法、リーディングの勉強をしたつもりでしたが、その全ての能力が足りていないと本当に痛感し、落ち込んだ時期もありました。しかし、それも今では自分を大きく成長させるいい機会だったと思います。留学は私にとって、とても貴重な体験であり大きな財産となりました。

続いて三年生。私がTAになったのは三年生の七月からです。TAになったのは私が一、二年生の時に当時のTAの先輩にお世話になり、私も何かしないといけないと思ったことが大きいと思います。始めは業務内容が自分の思っていたのと違っていたり、他のTAが一癖も二癖もあり絡みづらかったりと、本当に続けられるか不安でした。また、11月、12月と時が経つにつれTAの仕事が多くなり、就活の準備や勉強、私生活に割く時間が全然なくなり、それが私にとってはとても苦であり、TAを辞めたいと思ったこともありました。しかし、就活の方向性が決まり、勉強も少しずつ成果がでて、私生活もより楽しいものになったので、三年生の終わりにはもうTAを辞めたいと思うことはなくなりました。

四年生になってからは本格的に就活が始まり、忙しい日々が続きました。週に何度も会社に足を運び、筆記試験や面接を何度もこなしました。しかしi-Lounge関係の仲間や後輩と楽しい時間を過ごせたため、それほど就活が辛いとは思いませんでした。むしろみんながいたので、私は楽しく就活を終えることができました。そのため私の周りには感謝しています。

四年間を振り返って、最後に言いたいことは、私はこの学校に来たこともTAになったことも良い選択だったと思うということです。これだけ充実した学生生活を送れたことに今では本当に感謝しています。みなさんにはまだ学生生活が残っていますが、ずっとではありません。四年生の最後で「もっとこうしとけばよかった」ということができるだけないよう、その辺を意識しながら最後の学生生活を送ってください。ではこれで私の話は終わります。最後まで読んでいただき本当にありがとうございました。



Many Thanks to i-Lounge!

こんにちは！TAのはるかです。11月に入り、寒さが一気に増しましたね。体調を崩しやすい時期でもあるので、気を付けましょう！さて、今月号を持ちまして、4年生はi-Lounge Times 最終号になるので、今回の記事では私メインでお話したいと思います。お付き合いください◎

私がTAになったきっかけを少しだけお話ししようと思います。憧れだった先輩がTAだったというのも一つの理由ですが、留学中、私は数え切れないほど多くの方に支えてもらいました。その方たちには直接恩返しはできないけど、少しでも留学生や利用者さんのサポートに周りたくて、という思いがTAになる主なきっかけでした。しかし、いざTAになると思った以上に忙しく、先輩から独り立ちするのが不安で仕方なかったけど、そんな私のことでも頼ってくれる生徒はたくさんいて、いつも「あたりんさん」って声をかけてくれ、それが何よりも癒しで頑張ることが出来ました。

この1年、毎日が勉強、経験の積み重ねでした。嬉しいこと、楽しいこともあれば、心に余裕がなくて上手くいかないことも、仲間とぶつかることもありました。でも、こうして意見の言い合える環境があること、いろんな意見があることに対して聞き入れること、これはとても大切だと学びました。大事な仲間がいたからこそ、そして見守ってくれるたくさんの先生や友人、そして家族がいたからこそ、最後までやり遂げることが出来そうです。3年TAsもみんな良い子ばかりで、安心して引き継ぐことが出来そうです。

TAになってから、学生生活の中で、こんなに多くの人と交流が出来るとは思いませんでした。みなさんのおかげでとっても充実したTA生活を過ごせたと思います。これからもi-Loungeを利用してくれたら嬉しいです。そして頼りない先輩でしたが、なにか一つでもみなさんのお力になればさらに嬉しく思います。ありがとうございました！



📞 (おるきん、たつん
オーキャンのお手伝い
ありがとう！)



i-Loungeラジオ
w/ たけ&じき ~ All my good wishes are with you! ~

📩 ゆりこからは
音信ももらってます！紫

Atarin 😊



📞 仲良しポーズして！
の1枚



My life as a TA

五十嵐 亘

みなさんこんにちは。 今月号で4年生TAは最後のTAとなるので、今月号は自分の約1年半のTA生活を振り返りたいと思います。

よく、「なんでわってーさんはTAになったのか」と利用者さんに聞かれたので、まずはみなさんにそれについてお伝えしたいと思います。1年生の頃から、公費交換留学長期の内定をめざし、i-Loungeには、よくお世話になっていました。特にその当時、自分がお世話になったTAの先輩方は自分にとって尊敬できる先輩であるのと同時に、憧れであり、また、目標としており、いつか超えたい存在でもありました。留学に向けて勉強するのと同時に、i-Loungeをよく利用するようになり、自然と“いつか自分も先輩方のようなTAになりたいな”と思うようになりました。そして留学後に、これまでi-Loungeにお世話になった分、自分が今度は恩返しをする番だと思い、TAになる事を決めました。

自分にとっての1年半のTA生活から一番得たものは、“TAだからこそできる経験がたくさんできた”ことです。このことは就職活動で特に感じました。実際、短期留学、中期留学、長期留学、どの留学にせよ、留学に行ったことのある学生は実際たくさんいて、グループ面接の際に多くの他大学の学生が留学生活について述べていました。しかし、自分のTA生活のように、留学経験を生かしての活動という、もう一つ上のステップを踏んでいる学生は少なく、そんな中、自分はメンフィスでの留学経験をフルに使って今現在活動させていただいている、という事を強く実感することができました。“TA”だからこそできる、留学に行きたい学生のサポート、“TA”だからこそできる英語学習サポート、“TA”だからこそできる学部生と留学生の交流サポート、“TA”だからこそできる様々なイベント企画、などの、“TAだからこそ”できる事を思う存分たくさんやらせていただいたTA生活でした。1年半、“利用者のために、留学生のために”を一番に考え、これまで活動させていただきました。残りの1ヶ月もこの信念はぶれずに最後まで活動させていただきます。引退までの残り1か月、皆さん、今まで以上によりしくお願いします、また引退してからも、もちろんよろしくお祈いします！ I love you all:) Many thanks!!



私のTAメモリーズ♪

みなさんこんにちは！TA のひろみです！早いもので、四年生の11月になり、ついに私が登場するi-Lounge Timesも最後になってしまいました！今月号は1年4カ月のTAとしての思い出を振り返ってみたいと思います(´ω`)

結論から言いますと、実は私、最初はTAになる気はなかったのです。(笑)けど何かあるかわかりませんね。3年生の7月からTAとしてお仕事をさせて頂くことになり、初めはTAの先輩方に色々教えてもらったわけですが、やってみるとTAっていろんな仕事があるものですね。ナンジャコリヤ!(´Д`)という感じでした。(笑)

なんとか今までやってきましたが、時には企画や運営の時にTA同士意見がぶつかることもあり、楽しいことばかりではありませんでした。けどそうしてTA同士でいろんな問題を一つ一つ解決していくことで結束力も生まれ、いろんなイベントを成功させることができたと思っています♪

長々書いてきましたが、TAとしての一番の収穫！それはたくさんの「人」と繋がれたこと！！！！
毎学期来てくれる留学生、i-loungeに来てくれる利用者の学生さん、オープンキャンパスなどのイベントで出会う高校生、、、。本当にたくさんの人とお話し、いろんな国に友達ができたことが何よりも嬉しいです！TA無しでは私の大学生活は語れません。(笑)最後になりましたが、みなさんお世話になりました！あと1か月よろしくおねがいします！！！！



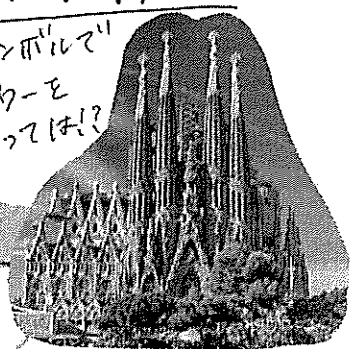
iHola! 情熱的なラテンの国

Spain を知ろう!!

こんにちは! TAのいくみで"あま最近にみ存さんいかが"お過してあか?
 気が付けば、今年もあと2ヶ月をセカリ、日本は"ん"ん寒くなるほかい、
 そんな今回は、気分だけで"もうキウキ、ホカホカになってもらおうと、
 情熱の国、スペインについてリサーチしました!!!

⑤ サグラダファミリア

バルセロナのランゴビルで
 神秘的なパワーを
 もらいに行ってみよう!



① サッカー観戦

レアル・マドリードの
 本拠地

熱くなるぞ!

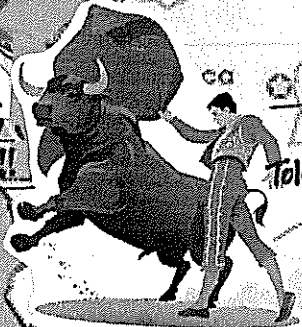
SPAIN



iBravo!

② スペインの街並みを楽しまていたら

Toledo (トウ)人!!



③ 世界最古のレストラン!!



スペインには、なんと!!
 世界最古のレストランが"あ"るぞ!!
 1725年にオープンし、
 あのモネスにも公認されてきた
 訪ねる際はぜひ
 「レストラン、ソブリーノ、デ、ボティン」よって
 おいしい、タパスや豚の丸焼きを
 楽しんでみてね!!

④ スペインでshopping をしたいなら?

スペインはあの、
 「Zara」や「Bershka」
 「Stradivarius」の誕生した
 場所なんだ!!
 スペインなら、日本よりおトクに
 安く買えたり...?♡

【知っておきたい助動詞 can / could】



こんにちは！TAのしょうみです◎ 11月になり、気温が下がり、一気に冬が近づいてきた気がします。みなさんくれぐれも風邪には気を付けましょう！

さて、今月は助動詞の can と could について説明したいと思います。can や could にはたくさんの役割があり、会話の中でしょっちゅう使われます。今から説明する4つの働きを覚えれば、会話の幅が広がること、間違いなし！！

◆ can / could には大きく分けて、4つの働きがあります。

①能力・可能 (～できる)

- ・ Can you play the piano? Yes, I can. / No, I can't.
- ・ I could not pass the vocabulary test.
- ・ Can you come to the party tomorrow?

1番スタンダードな、「～できる」という意味を表す can

②可能性・推量

a) 否定文で (～のはずがない) →否定的な確信

- ・ It cannot be true. (本当のはずがない。)

b) 一般疑問文で (いったい～だろうか) →強い疑問

- ・ Can the rumor be true? (いったいそのうわさは本当だろうか?)

③許可 (～してもよい)

- ・ You can use my pencil. (私の鉛筆をつかってもいいよ。)
- ・ Can I ask you a favor? (お願いがあるのですが。)
- ・ You can go first. (お先にどうぞ。)
- ・ Can I have(get) a coffee? (コーヒーをください。)

mayにも同じ意味があるけど、canを使う方が口語的！

④ていねいな (ひかえめな) 表現の could

- ・ Could you spare me a few minutes?
(2,3分お時間を割いていただけませんか。)
- ・ Could I see your passport? — Yse, of course!
(パスポートを見せていただけますか。)

Can I have(get)~という表現はレストランなどの注文の時に使うので、覚えておくと便利☆

☆4つの違った働きをする can/could を覚えて、会話の中でたくさん使ってみよう！実際に使うことで定着させることができます☆！

TOEFL & TOEIC

交果的なリスニング"勉強法"

by Yumena

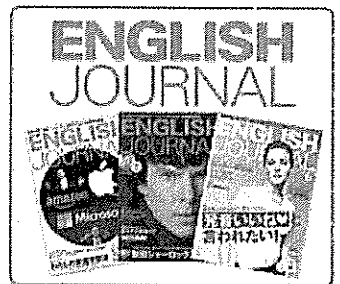
おなじみの中にはTOEFLまたはTOEIC講座をこの秋から受講している方もいわは"独学でコツコツやっていたら、わかる方もいるのでは無いでしょうか?!"
 秋からは点数UPに向け本格的にリスニング対策を行っていらっしゃる方!! 今からオススメの勉強法を紹介しよう



＜そのリスニングカウには何が必要!＞

- ① 英語の音に慣れる
- ② 単語量の増加
- ③ 集中力
- ④ 読書とリスニングのキックを覚める

私のリスニング前に使った教材です



＜オススメ勉強法＞

この方法で私は、TOEFL、TOEICも点数を伸ばすことができました!!

準備 TOEFL、TOEIC用のリスニング教材 (増えにスクリプトがあるのでいいもの!!)

- ① 日本語訳とスクリプトを照らし合わせ、全体の意味、分からない単語を覚え、暗気する
- ② リピート 例文をCDで聞いた後、リピートする! ※長文は区切りながらOK
- ③ 全文(区切りずい) 自分のスピードでスクリプトを音読 → 回数重ね、できるだけ早く!
- ④ コード CDを流し、例文から0.5秒後に復唱する。
- ⑤ オーバーラッピング CDと全く同じスピードで読めるように音読のスピードを合わせる

私はこの方法で行った点数が"と高くなりました! 1つの問題に対し、最低20回は読みました! ただリスニングの問題を解いただけではなく、このように工夫することでも大切にしています。他にもたくさん方法があると思うので、おなじみも自分に合った方法を見つけ、リスニングに取り組みましょう!! 英語勉強は近道なし!!

How to Order

SUBWAY

・日本でも人気 ファストフード店 SUBWAY!!

でも意外と知らない英語でのオーダーの難しさ!!

難しさの理由

- ① SUBWAYは自由に具材が選べてしまう!!
- ② お店によって店員の接客が違う!!

その難しさは
他のファストフードやレストラン
よりもはるかに大変!!

今回、分かりやすくステップに分け、サブウェイの英語オーダーを覚え
英語でのオーダーを マスターしよう!!

First

メニューから選ぶ



Second

Clerk: May I help you?
You: Can I get BLT.

clerk: What kind of bread?
You: I want _____.

メニューから1つオーダーを決めよう。
サンドイッチ or サラダ

たくさんパンの種類があるからそこから選ぶ!!



Last

Clerk: What kind of Cheese?
You: American please



Third

clerk: Do you want a foot-long or six inch?
You: Foot-long please.

チーズも種類が豊富!!

clerk: What do you like in it?

You: Tomato, onion and letus please
好きな野菜をサンドしよう!!

Foot-long は大きいサイズ
Six inch は1-2サイズ ←覚よう!!

～関係代名詞の使い方～

by Ioliake

関係代名詞の種類

先行詞の種類	主格	目的格	所有格
人	who/that	/who/whom/that	whose
物	which/that	which/that	whose
人+物	that	that	

主格用法

- ・最初に先行詞が<人>か<物>なのかを確認
- ・関係代名詞後の文中に動詞が続いているか確認

例) He has a friend ◆ is studying in America. この時の先行詞は、a friend なので<人>ということがわかる。先行詞が人の場合、**who** または **that** と考えられる。

例) He has a cat ◆ is very cute. この時の先行詞は、a cat なので<物>ということがわかる。先行詞が物の場合、**which** または **that** と考えられる。

目的格

- ・最初に先行詞が<人>か<物>なのかを確認
- ・関係代名詞後の文中に主語と動詞が両方あるか確認

例) I know the person ◆ you met at school. この時の先行詞は、the person なので<人>ということがわかる。その後の文に主語+動詞がきているので、目的格が使われるということがわかる。なので、**whom/who/that** のどれかが使われる。

例) The computer ◆ I bought recently has already broken. この時の先行詞は、the computer なので<物>ということがわかる。その後の文に主語+動詞がきているので、目的格が使われるということがわかる。なので、**which/that** のどれかが使われる。

所有格

所有格では、先行詞が<人>か<物>でも関係ない。所有格の、whose では (～の) という意味になる。

I have a friend. + A friend's father works for the bank.

↓

I have a friend whose father works for the bank. ※whose のところは、友達のお父さん となる。

Quiz ☺

1. Look at the birds ◆ wings are beautiful.
2. A man ◆ lives next door is an American.
3. I am wearing the skirt ◆ I bought yesterday.

多読

多読とは？

辞書を使わずに、分からないところは飛ばしながら英語の本を読む学習法を多読と言います。英文を日本語に訳しながら読まず、英語を英語のまま、左から右に語順通りに読み進めることで英語脳を作ります！

オススメポイント！

- ① 大量の英文を読む中で英単語を覚えられる！
- ② 英文を日本語訳せず、そのまま理解できるようになる！
- ③ 英文を読むスピードが速くなる！
- ④ 言葉のニュアンスや使われ方を知ることができる！

詳しくは
カウンターまで！

多読3原則！

- ① 辞書を引かない
- ② わからないところは飛ばす
- ③ つまらなくなったらやめる

